



ALLEN
SPORTS

取扱説明書

製品登録:

製品保証の適用および重要な製品通知の受領にあたって、必ずお買い上げの製品を以下に登録してください:

<http://allensportsusa.com/about/product-registrati>

重要な製品通知

1

MODEL XR200 2-BIKE CARRIER



取扱説明書は先々の参照用に保管してください

1. 取扱説明書をよく読んで理解してから本製品の組み立てまたは操作を行ってください。
2. 本製品は大人の方が組み立ててください。

警告:

道路に自転車またはラックが落下すると、ケガにつながる深刻な事故が発生する可能性があります。本取扱説明書シートに記載されていない、適切に積み込むことのできない方法で自動車用ラックを使用しないでください。

- ラックは必ずClass II 1 1/4"、またはClass III あるいはIV 2" レシーバヒッチ (receiver hitches) 搭載の自転車と併用してください。
- トレーラー、予備車輪またはRV、もしくは車両のフロントには使用しないでください。
- 直径20"~29" のホイール、幅3" までのタイヤの自転車以外は運搬しないでください。
- ホイールベースが35"~48" の自転車以外は運搬しないでください。
- 最大許容自転車重量: 15kg、ラック最大容量: 30kg
- 三輪車、モペット、リカンベントまたは電動自転車は運搬しないでください。車のテールライトは常に見えるようにしてください。
- 自転車は、必要に応じてタイダウン (tie-downs) および追加ストラップを使ってラックにしっかりと結合させる必要があります。
- 使用中、ボルトとノブがすべて締まっていって自転車が固定されているかこまめに点検してください。
- 特に凸凹面では、安全運転を心掛けてください。オフロードは絶対に使用しないでください。
- パーツが損傷または摩耗している場合は、ラックを使用しないでください。パーツ交換は、R. A. Allen Company にご連絡ください。

注意:

地域の自動車および交通規制に従ってXR200 を使用してください。

- 交通の往来と安全な距離を取ったうえでラックを取り付けて自転車を積み込んでください。
- 必ずすべてのラックと自転車が道路および排気ガスから安全な距離にあるようにしてください。
- 直立の閉位置以外では車両を操作しないでください。
- 自転車は、運搬中、車両側部から飛び出さないようにしてください。
- 使用しない時はラックを車から取り外してください。

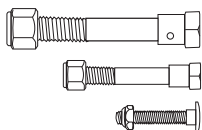


パーツリスト

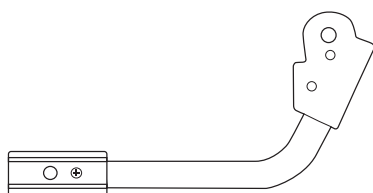
数量

説明

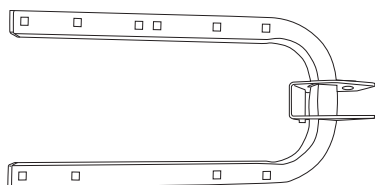
同梱ハードウェアキット



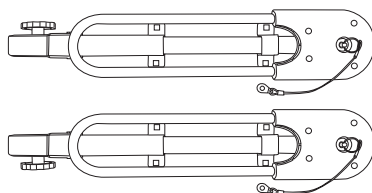
1	1/2" No Wobble ボルト & ナット
1	3/8" No Wobble ボルト & ナット
10	1.75" カートリッジボルト



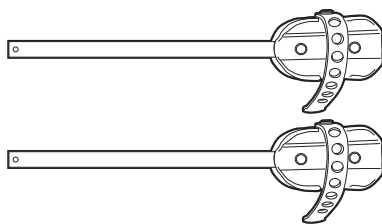
1	ヒッチインサート & フィラープレート
---	---------------------



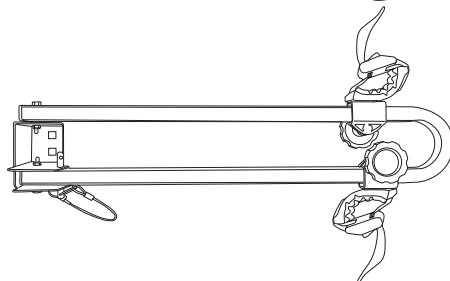
1	Uフレーム
---	-------



2	折り畳み式ホイールトレイ
---	--------------



2	スライディングホイールトレイ
---	----------------



1	直立サポートアーム
---	-----------



組立説明

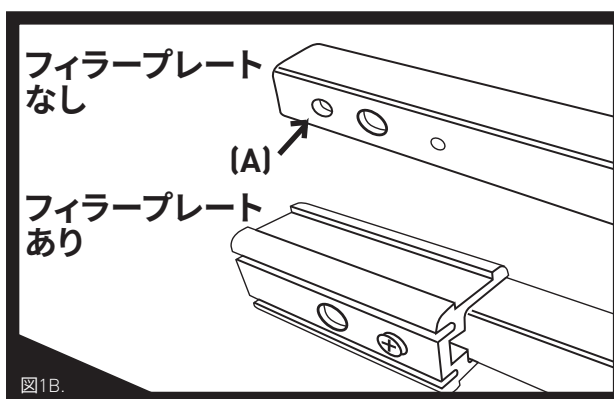
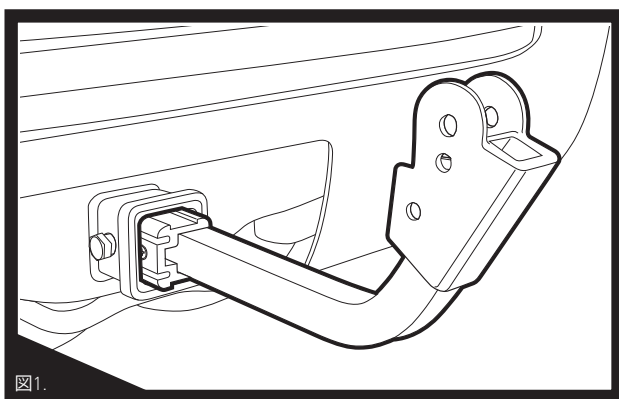
必要なツール:

調節可能なレンチ2、または3/4 レンチ2、1/2" レンチ1、9/16"レンチ各1
(1 1/4" ヒッチ取り付け用)

注記: XR200 は車両に取り付けられたラックヒッチインサートを使うととても簡単に組み立てることができます。以下の説明はこの組立方法に基づきます。

ステップ1: 車両へのヒッチインサートの取り付け

注記: XR200 は自動車に取り付けられている2" レシーバヒッチまたはClass II 1 1/4" レシーバヒッチとのみ併用します。このラックをトレーラー、予備車輪またはRV、もしくは車両のフロントには使用しないでください。



ヒッチサイズ調節

フィラープレートおよび止めねじは、ラックが使用される際のレシーバヒッチのサイズに応じて取り付け/取り外すべきです。

2" レシーバヒッチ: フィラープレートは同梱の止めねじを使ってヒッチインサートに取り付けるべきです。

1 1/4" レシーバヒッチ: フィラープレートおよび止めねじを取り外して取っておきます (将来使用するため)。

No WOBBLE ボルト:

No-Wobble ボルトを正しく取り付けることは、レシーバヒッチにおけるラックの適正な性能に不可欠です。

2" ヒッチ: 製品に同梱されている1/2" (大きい方の) No Wobble ボルトでラックを取り付けます。

1 1/4" ヒッチ: 製品に同梱されている3/8" (小さい方の) No Wobble ボルトでラックを取り付けます。



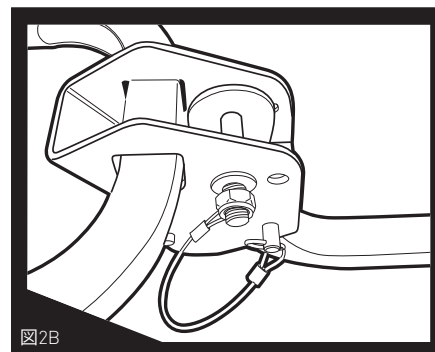
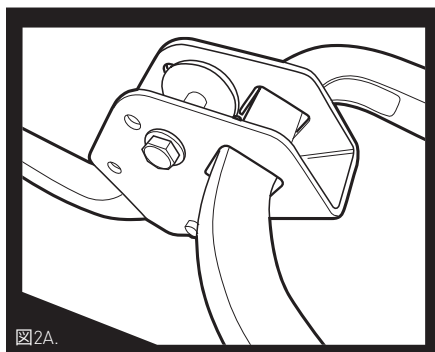
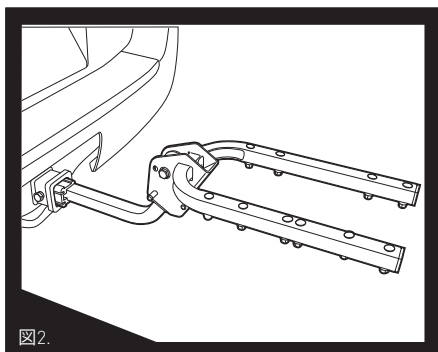
組立説明(続き)

車両へのヒッチインサートの固定:

- ラックのヒッチインサートを車両のレシーバヒッチに挿入します。レシーバヒッチの穴に、ヒッチインサートの穴を合わせます。
- ヒッチインサートの正しい穴に合わせるには: 2" ヒッチには、穴が1つしかありませんが、1 1/4" サイズのヒッチについては、ヒッチインサートに2つの穴があります。ラックをヒッチに適切に固定するには、ヒッチインサートの真ん中の穴をレシーバヒッチの穴に合わせることが大切です。(図1Bの穴「A」のように) 合わせたら、ラックのヒッチインサートの1つ目の穴はレシーバヒッチの穴と比べて小さくなるはずで、これにより、No Wobble ボルトはヒッチのラックを正しく固定することができます。
- 穴が合わせられたら、適切なNo Wobble Bolt を穴に挿入し、ボルトのショルダーがレシーバヒッチのラックのヒッチインサート内壁と接することを確認します。
- (ヒッチサイズに応じ) 3/4" または 9/16" のレンチを使ってボルトをしっかり締めます。しっかり締めることで、ヒッチのラック内側の横移動は生じないはずです。

ステップ2: Uフレームのヒッチインサートへの取り付け

Uフレームブラケットの大きい方 (1/2") の穴をヒッチインサートの大きい方 (1/2") の穴に合わせ、1/2" ボルトを穴に通します (ステップ2A)。ワイヤストラップ用に金属テザーをボルト頭上にスライドさせ (ステップ2B)、1/2" ナットをボルトにしっかり締めてボルトを固定します。必ず、ボルトのスレッドがナット内側のナイロンウォッシャーを完全に通過し、ナットとボルトが十分に固定されていることを確認してください。 **注記:** ナットとボルトを締め、ナットがぐらつかないようにするものの、Uフレームがヒッチインサートに対して自由に回転するようにします。



ステップ3: ホイールトレイの取り付けと組立、Uフレームへの直立サポートアーム

注記:

折り畳み式ホイールトレイは同一ではなく、容易に自転車を積み込むうえで、正しいトレイを正しい位置に取り付ける必要があります。



組立説明(続き)

ステップ3A:

1つ目のホイールトレイ (Allen Label のないトレイ) は車両の乗車者側、ならびに運搬車両のリアを向く赤い締め付けノブに向かって折り畳み式ホイールトレイとともに取り付けるべきです。ホイールトレイの穴を揃え、1.75" ブラックキャリッジボルトおよびナットの4つをしっかりと締めてUフレームに固定します。**注記:**乗車者側の外側ボルトを使用し、ワイヤストラップ用に金属テザーを固定します(ステップ3A-1)。

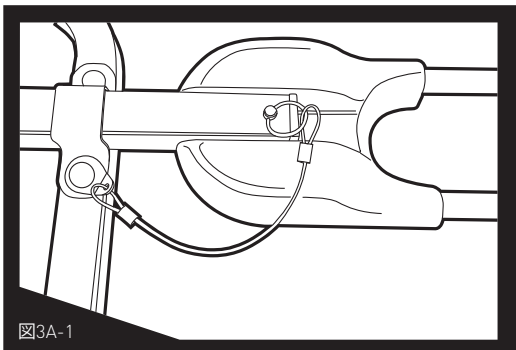


図3A-1

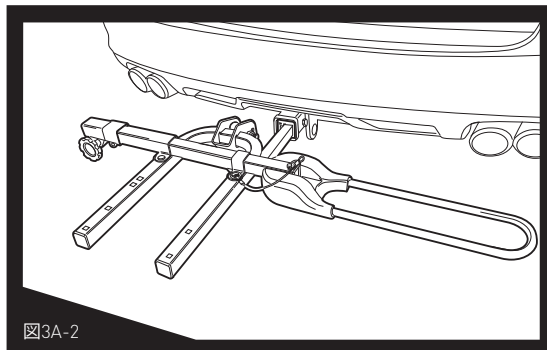


図3A-2

ステップ3B:

スライディングホイールトレイの取り付け。

1. 赤色の締め付けノブを緩めます (図3B - 「A」)。
2. プラスチックホイールトレイが上を向いているようにし、スクエアチューブの下側のシルバーのボタンを押し下げ、スライディングホイールトレイを取り付けられたホイールトレイの開口端に挿入します。シルバーのボタンですが、プラスチックホイールトレイが自由に滑るよう、2回押す必要があります。

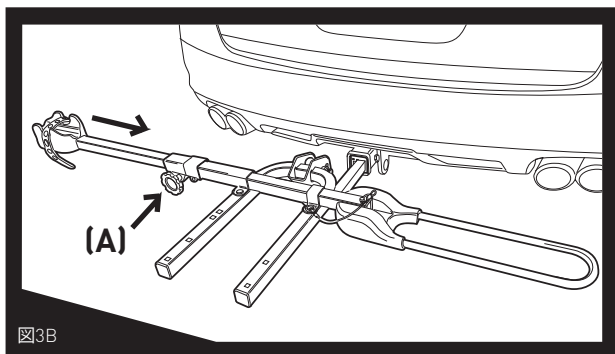


図3B

ステップ3C

2つ目のホイールトレイの取り付けと組立:

2つ目のホイールトレイは車両の運転者側、ならびに運搬車両のリアを向く赤い締め付けノブに向かって取り付けるべきです。ホイールトレイの穴を揃え、1.75" ブラックキャリッジボルトおよびナットの4つをしっかりと締めてUフレームに固定します。

注記:運転者側の外側ボルトを使用し、ワイヤストラップ用に金属テザーを固定します。スライディングホイールトレイを取り付けるには、上記ステップ3Bの手順を繰り返します。

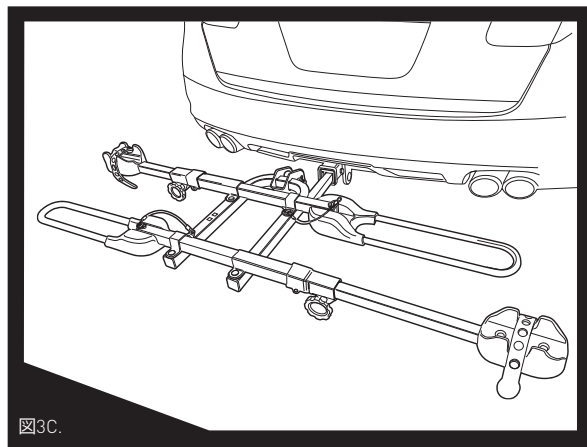


図3C.

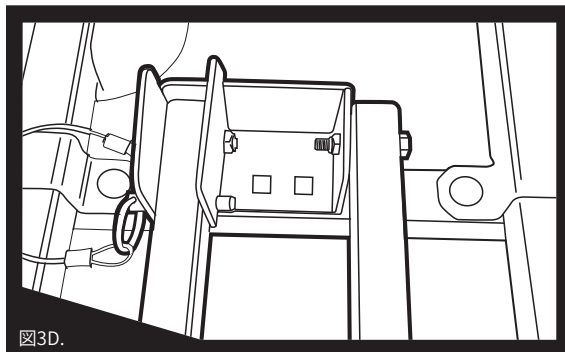


組立説明 (続き)

ステップ3D:

直立サポートアームの取り付け

直立サポートベースの2つの穴をUフレーム上の対応する穴に合わせ、1.75" キャリッジボルトおよびナットの2つを使ってしっかりと締めます



使用しない際の車両ラックの折り畳み

ホイールトレイの折り畳み (図4A - 「A」)

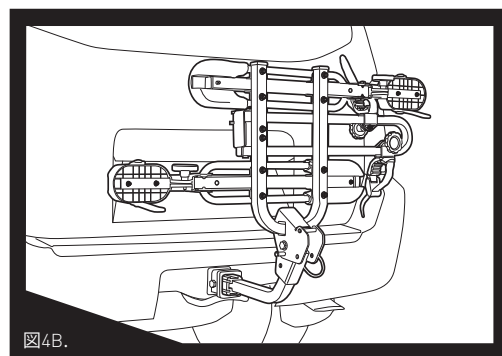
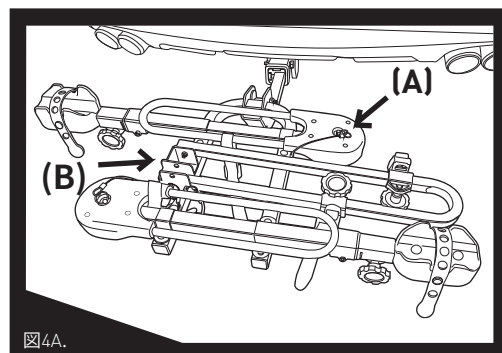
- ピンを取り外します
- ホイールトレイにて回転します
- ピンを再度取り付けます

直立サポートアームの折り畳み

- サポートピンを取り外します
- アームを畳みます (図4A - 「B」)
- ピンを再度取り付けます

ラックの畳み込み (図4B)

- サポートピンを取り外します
- ラックを縦方向に畳みます
- ピンを再度取り付けます





XR200 への自転車の取り付け

1台目の自転車をまず車両に近い方に取り付けます

ステップ1: 金属ホイールトレイを畳み込み、ピンが設置されているのを確認し、上方向に回転させ、リリースピンでしっかり固定して直立サポートアームを上位置に配置します(「A」)。

ステップ2: プラスティックホイールカップの位置を取り付ける自転車のホイールベースに適合するように調節し、適切なホイールカップ位置が既定されている際は必ず赤色ノブをしっかりと締めます

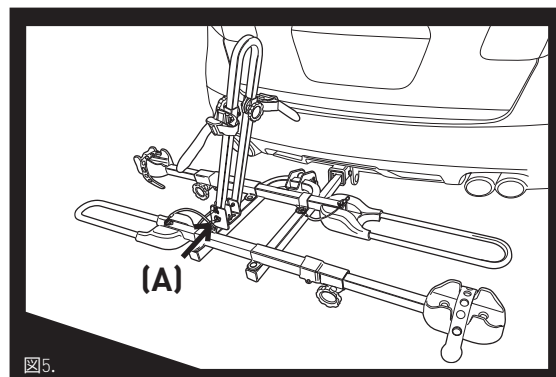
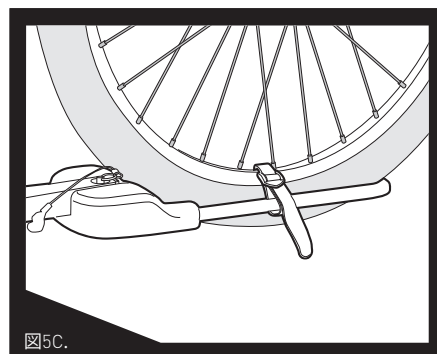
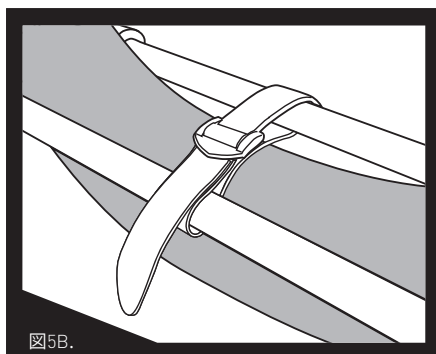
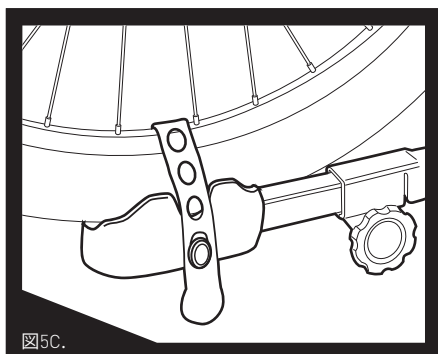


図5.

ステップ3: 1台目の自転車を金属ホイールトレイのホイールに、もう1台をプラスチックホイールカップの中央にしっかりと配置します。ラバーテンションストラップを使用してホイールをプラスチックホイールカップに固定します(図5A)。もう1つのホイールですが、以下の図のように、ストラップとバックルを使用して金属ホイールトレイにしっかりと固定させる必要があります。



ステップ4: フレーム固定ストラップ(Frame Securing Strap)ですが、自転車フレームにしっかりと取り付けられて固定されるように、その位置を調節します。赤色ノブがしっかりと締め付けられ、スクエアチューブに固定ストラップアセンブリ(Securing Strap Assembly)を固定していることを確認します。

ステップ5: カムバックル(cam buckle)にストラップを通し、自転車フレーム周囲をしっかりと締めることで、フレーム固定ストラップ(Frame Secure Strap)で自転車を固定します(図6A)。

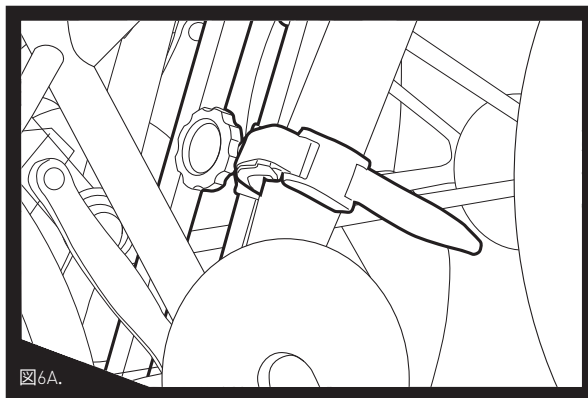


図6A.



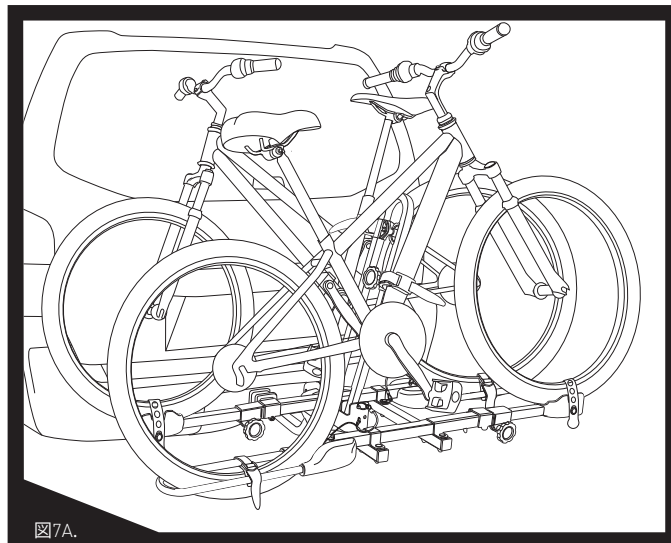
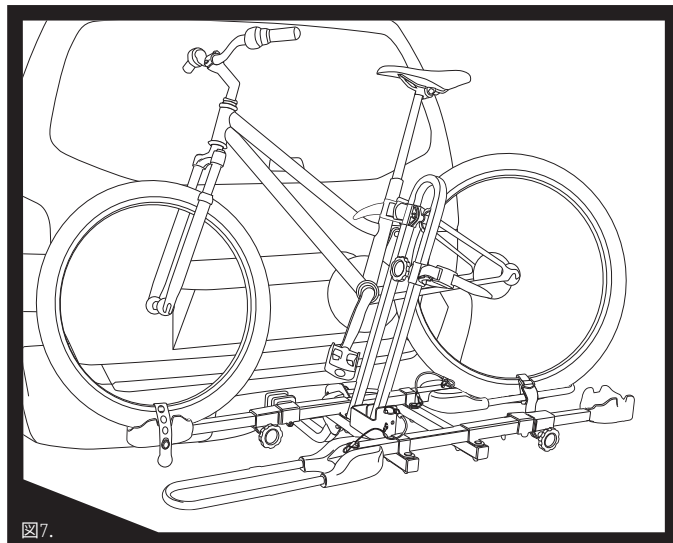
ALLEN
SPORTS

取扱説明書

8

XR200 への2台目 (外側) 自転車の取り付け

ステップ1: 外側の自転車が内側の自転車とは反対側を向くようにし、1台目の自転車と同じ方法で自転車を取り付けます



保証サービス、組立、取り付け、使用に関する質問については、
以下までご連絡ください:

ALLEN SPORTS USA
(800) 722-5536 ~ CUSTOMERSERVICE@ALLENRACKS.COM

返品および交換はすべて、製品をご購入になった小売業者の返品ポリシーに従うこととします。



ALLEN
SPORTS

R. A. ALLEN CO., INC. - 60 Thoreau St. #161 Concord, MA 01742, USA

www.allensportsusa.com

製品設計: 米国、製造国: 中国 (上海)